

平成27年度第3回
大川水系外, 伊里前川水系外, 雄勝・牡鹿・女川圏域外
及び坂元川水系河川整備学識経験者懇談会

坂元川水系の 河川整備の実施について

平成28年2月17日

宮城県土木部河川課



1. **パブリックコメントの実施について**
2. **地域の方々の意見を聴く会の実施について**
3. **各意見のとりまとめ**
4. **坂元川水系河川整備計画（案）について**

1. パブリックコメントの実施について

(1) パブリックコメント実施状況

- 公表資料 坂元川水系河川整備計画（案）
- 意見募集期間 平成28年1月8日(金)～平成28年1月31日(日)
- 意見の提出方法 郵便, ファクシミリ, 電子メール
- 計画案の公表場所
河川課ホームページ
河川課, 本庁県政情報センター, 各地方振興事務所県政情報コーナー



(2) パブリックコメント意見募集結果

●意見募集結果 2人から6件

御意見・御提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
<p>すべての計画に共通するのですが、長寿命化計画に関する内容がありました。道路などはわかるのですが河川の場合はどのような効果があるのですか？</p>	<p>護岸や排水樋管などの河川管理施設は、耐用年数があります。今後、更新費用の増大と集中が想定されることから、施設の健全度等を把握して計画的に維持、修繕を行うことで施設を延命化し、ライフサイクルコストの縮減を図ります。(本文中 p.36)</p>
<p>夏に河川で遊んだりするのですが、草が生い茂って近づけない箇所もあります。しっかりと草刈りするように計画に位置付けください。</p>	<p>本文中にも記載しておりますが、「河川維持管理計画(案)」(平成19年4月1日宮城県土木部河川課)に基づき除草等を行っています。(本文中 p.35)</p>
<p>5年前の大津波からの災害復旧だけではなく、洪水に対する被害防止もやって下さい。</p>	<p>本文中に記載している計画で整備を進めていきます。(本文中 p.28-32)</p>
<p>坂元川は地域にとって、環境教育の場でもあり、地域交流の場として必要な河川である。 親しみやすく、水辺に近付ける河川でとすために、堤防断面の法勾配をさらに緩くする、低水路を設けてその脇を散策可能な構造とするなどを検討してほしい。</p>	<p>坂元川は地域の大切な資源であると認識しています。堤防断面の法勾配を緩くすることは難しいですが、水辺に近付ける施設を設置することを考えます。低水路を設けると河床を掘削することになり、生物への影響が大きいことや河道形状の安定に課題があることから、低水路は現況のまま残し、水際部に人が近付ける構造を検討します。(本文中 p.34)</p>
<p>草刈等の住民による地域活動は、主体が年々高齢化しており、それに対応した河川構造になっていない。維持管理しやすくするためには堤防法面に小段を設けるなどの工夫も必要と思われる。</p>	<p>小段の対応は難しい状況と考えています。維持管理費を増額していますので、県が草刈りする分も増えることになります。河川愛護会と県が同時に草刈りするなど、町と連携して草刈りの方法を検討していきます。(本文中 p.35)</p>
<p>将来の災害を防止するため、水衝部には護岸を設置し、整備後にお金のかからないようにしておくべき。</p>	<p>治水上護岸が必要な場所には、これまでと同様に設置していきます。</p>

2. 地域の方々の意見を聴く会の 実施について

(1) 地域の方々の意見を聴く会開催状況

- 開催日時
平成28年1月22日(金)
午後7時～8時
- 開催場所
山元町第三仮庁舎大会議室
- 説明内容
坂元川水系河川整備計画(素案)
- 開催周知
町広報 (全戸配布：1月号)
河川課ホームページ



くらしの情報

おしらせ

運転免許証日曜窓口
 日時 1月17日(日)
 2月7日(日)
 受付 8時30分～9時30分
 13時～14時
 仙台南運転免許センター
 022-453-0111
 無料

山元の未来への種まき会議
 山元の未来への種まき会議とは、町内外で活動している団体・個人が集まり、同じテーマで町の未来につながる楽しいアイデアを考える誰でも参加できる会議です。

宮城県公開講座 脳卒中を知ろう

日時 1月30日(土)
 14時～15時30分
 (開講13時30分)
 場所 中央公民館大ホール
 定員 120人(先着順)
 入場料 無料

講演内容
 ①当院における脳卒中治療のしくみ
 (脳卒中とは?)
 ②脳梗塞予防のための健康診断
 (家族血圧の重要性)
 講師 脳神経外科医 仁村太郎氏
 神経内科医 松本有史氏

「地域の皆さまの意見を聴く会」を開催します

坂元川水系河川整備計画(素案)に関する「地域の皆さまの意見を聴く会」を開催します。

日時 1月22日(金) 19時～19時45分
 場所 仮庁舎3仮庁舎1階 大会議室
 ※素案の内容は宮城県のホームページに掲載します。
 (http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/kasen/) 022-2113173

申込み 電話またはFAX
 で左記までお申込みください。
 締切り 1月22日(金)
 独立行政法人国立病院機構宮城病院 伊藤 浩
 037-1131
 FAX 37-5055

宮城県最低賃金改正のお知らせ

宮城県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パート、アルバイト等を含む)に適用される宮城県最低賃金は、下記のとおり改正されました。

時間額	効力発効日
726円	平成27年10月3日

なお、次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれません。
 ○精進手当 ○通勤手当
 ○家族手当 ○賞与等
 ○時間外・休日・深夜手当

宮城県労働局労働基準部賃金室
 ☎022-299-8841

宮城県最低賃金改正のお知らせ

宮城県内の事業場で働くすべての労働者(臨時、パート、アルバイト等を含む)に適用される宮城県最低賃金は、下記のとおり改正されました。

時間額	効力発効日
726円	平成27年10月3日

なお、次に掲げる賃金は、最低賃金の計算に含まれません。
 ○精進手当 ○通勤手当
 ○家族手当 ○賞与等
 ○時間外・休日・深夜手当

宮城県労働局労働基準部賃金室
 ☎022-299-8841

2016 No.434
 広報やまもと1月号



広報周知状況
 (山元町広報誌)

(1) 地域の方々の意見を聴く会開催状況

- 参加者 5名
- 日時 平成28年1月22日(金)
- 場所 山元町第三仮庁舎



山元町での開催状況

(2) 地域の方々の意見を聴く会での意見

●意見を聴く会での意見 山元町：5名 4件

御意見・御提言の内容（要旨）	宮城県の考え方
<p><u>堰が複数設置されています</u>が、どうなるのでしょうか。</p>	<p>河川整備にあわせて、関係機関と調整しながら統合していく予定です。 (本文中 p.33)</p>
<p><u>マップづくりの支援</u>とあるが、どのようなことか。</p>	<p>県で実施している「水害から命を守るプログラム」に基づいて、ハザードマップの利活用や住民による地区防災マップづくりの支援を行います。 (本文中 p.37)</p>
<p><u>上流側の整備を早期に</u>進めて欲しい。</p>	<p>海岸堤防に接続する堤防の復旧を行い、その後、坂元川については、国道6号上流の流下能力不足区間の整備を進めていきます。 (本文中 p.29)</p>
<p>草刈りの計画を考えている。上流側で工事を行う際は、<u>2割の法面ではなく小段をつけて欲しい</u>。</p>	<p>堤防は1割が望ましく、小段の対応は難しい状況と考えています。維持管理費を増額していますので、県が草刈りする分も増えることとなります。河川愛護会と県が同時に草刈りするなど、町と連携して草刈りの方法を検討していきます。 (本文中 p.35)</p>

3. 各意見のとりまとめ

懇談会

- 第1回, 第2回懇談会で提出された意見
治水に関するもの 5件, 整備計画全体方針に関するもの 2件,
計画の運用に関するもの 5件, 利水に関するもの 5件,
環境面に関するもの 10件, 維持管理に関するもの 2件,
防災情報に関するもの 2件

パブリック コメント

- パブリックコメントでの意見
治水に関するもの 2件, **維持管理に関するもの 3件**,
環境面に関するもの 1件

地域の方々の 意見を 聴く会

- 意見を聴く会での意見
治水に関するもの 1件, 利水に関するもの 1件,
維持管理に関するもの 1件, ソフト対策に関するもの 1件

4. 坂元川水系河川整備計画（案） について

(1) 各意見の反映状況

- 懇談会、パブリックコメント、意見を聴く会で提出された意見を反映
パブリックコメントや意見を聴く会での意見は、治水や維持管理の内容に関する質問が中心

懇談会意見	河川整備計画（案）への反映状況
真野委員、江成委員、平吹委員、伊藤委員 宮城県の河川全体の整備計画、基本的な考え方などについて整理してから、個別河川を書くようにしてほしい。 河川の特徴がわかるような内容を入れてほしい。	本文の序、p.2 河川整備計画の基本的な考え方 に関する内容を追加 坂元川の特徴 に関する内容を追加
真野委員、菅原委員 復興まちづくりについて追加してほしい。 イメージ図を加えてほしい。	本文p.7,p.16 まちづくりの状況 に関する内容や復興まちづくり後の様子 を示す パース を追加
江成委員、伊藤委員 川だけでなく、山から海まで一体となって捉える視点、連続性・多様性の視点を取り入れてほしい。	本文p.21,p.33 流域全体を捉える視点 に関する内容を追加
江成委員 河川の環境については、県の環境部署と連携して考えていくべきではないか。	本文p,27 関係機関と連携していく 内容を追加
菅原委員 場所毎に適正な維持管理がなされるよう考えてほしい。	本文p.27,P.35 河道内の維持管理 に関する内容を追加
真野委員、大塚委員 整備の優先順位を決める際の考え方を書いてほしい。	本文p.29 河川整備の考え方と整備の優先順位 に関する内容を追加

(1) 各意見の反映状況

懇談会意見	河川整備計画（案）への反映状況
<p>真野委員 施設計画上の津波に対する築堤整備を実施する書き方になっているが、事業の正当性を判断し具体的な整備方針について、書いてほしい。</p>	<p>本文p.32 <u>L 1 津波対策の考え方等</u>に関する内容を追加</p>
<p>郷古委員 水利用者と連携しながら実施するような書き方にしてほしい。</p>	<p>本文p.33 <u>関係機関や利水者との連携</u>に関する内容を追加</p>
<p>庄司委員、加藤委員 環境のモニタリングや樹木の保全、繁殖環境の保全など、具体的にどのような内容かわかるようにしてほしい。</p>	<p>本文p.33,P.34 <u>環境のモニタリングや環境保全方法</u>に関する内容を追加・修正</p>
<p>大塚委員 ソフト対策の推進については、具体的な内容と、どの程度推進されるのか書いてほしい。</p>	<p>本文p.37,p.38 <u>MIRAIの活用と関係機関・NPOと連携して実施する内容</u>を追加</p>
<p>庄司委員 内水対策はどのような調整をして、どのような整備するのか教えてほしい。</p>	<p>本文p.38 <u>排水計画を踏まえて河道断面を検討していく</u>内容に修正</p>
<p>菅原委員 住民による維持管理は高齢化が進み難しくなっている。新たな考え方が必要になりそうだ。</p>	<p>本文p.38 <u>「将来にわたって連携して実施できる方策を検討していく」、「幅広い年齢層が関わる地域の活動となるよう子どもたちも含めた」</u>の表現を追加</p>



新生宮城の発展に向けて

復興加速

復興実感

宮城県土木部



がんばるっちゃ!



復興へ
頑張ろう!
みやぎ